

第4回 田母神地域づくり村おこしマップ委員会

平成24年12月15日(土)
第4回開催(委員長宅)午後:6.30~

去る12月2日(日)に 地域づくり懇談会再開に向け田母神地域住民の方々に、これまでの地域づくりの経緯や県中建設事務所の事業説明を行いました。その結果、マップ委員会などのこれまでの活動を引き続き支援していくこととなりました。このため、12月15日(土)にマップ委員会を開催し、今後の活動の進め方や方向性を確認しました。その内容を以下にまとめました。

1. あいさつ

マップ委員長
福島県県中建設事務所

2. 話し合い

- 1) 地域づくり説明会の報告
- 2) 県の取組みについて
- 3) 地域の取組みについて
- 4) これからについて

3. その他



話し合いの様子

☆行政区説明会を踏まえての意見

◆地域づくりに対する田母神地域の現状

- マップ委員会として、行政区(区長さん)内で人を集めたり動かしたりする事は難しい。
- 現在、震災の影響で行政区の仕事も多いので、地域づくりを行っている状況にないのは確かな事である。そんな中、「どうして地域づくりをしなくてはならないのか」との意見もあった。
- マップ委員会の活動が地域づくりとして認められ、道づくりなどにつながっていることが、十分に理解されていない。
- 村おこし=地域づくり(マップ委員会活動)=道づくりが理解されていない。
- 公民館事業の中でマップ委員会を開催することは、他の行事が多く難しいことだが講座を開く話も合った。

☆元気ふくしま地域づくり交流促進事業活用提案 説明(資料別紙配布) 田母神地域づくり策定(案)提案 説明(資料別紙配布)

◆マップ委員会の今後について

- これから、自分たちの活動を理解してくれる人も出てくると思うので、頑張っていきたい。
- マップ委員会としては、地道に継続していく。
- 田母神は古い歴史があり、物語としての題材がたくさんある。
- マップ委員会としては、今まで行ってきた事を基盤に継続をして道づくりに貢献したいと考えている。
- 今後、いろいろなところ(公民館や学校など)と協力して活動していけば、自分たちの活動も浸透していくと思う。

今まで行ってきた事を基盤に活動を継続し、
道づくりを含めた地域づくりに貢献したいと考えている。

地域の人たちの理解を、より一層深まるよう地道に活動していく。